## 令和6年度事業報告

### ○令和6年度事業報告

### 公益事業 1: AED (自動体外式除細動器) 等の管理、使用方法等に関する啓蒙事業

- 1) AED 日常点検講習の開催 → 7件開催
- 2) 身近な医療機器の安全使用等に関する市民公開講座 → 7件開催
- 3) 医療機器の取扱いに関する啓蒙活動 → 1件開催

# 公益事業 2:血液の循環等生命維持に係る知識、医療現場(特に手術)での安全管理に係るスキルアップのための学会、セミナーの開催、会誌・学術誌の発行及び医療機関への配布

- 1) スキルアップのための学会・セミナー
- (1) 第 15 回北海道呼吸療法セミナー (2024 年 7 月 7 日、札幌看護専門学校+WEB) 参加者 27 名
- (2) 第 35 回北海道臨床工学会(2024年11月3日、北海道科学大学+WEB)参加者 250 名
- (3) アフェレシス血液浄化技術セミナー2024 (2024年 11月 9日、札幌北楡病院)参加者 39名
- (4) ME セミナー (2025 年 3月 25 日、WEB 開催) 参加者 42 名
- (5) 第36回人工呼吸セミナー協賛(2025年3月1日、札幌医科大学)
- (6) VA エコーについてのハンズオンセミナー (2024年11月3日、北海道科学大)参加者15名
- (7) 令和 6 年度 スキルアップセミナー(2024年6月27日WEB) 参加者95名
- (8) 第7回 Y・ボードミーティングの開催 (2025年2月20日、WEB) 参加者30名
- (9) 石狩支部 学術セミナー (2024年7月13月、天使病院)参加者60名
- (10) 道北支部 道北臨床工学学術セミナー(2024年9月7日、市立旭川病院)参加63名
- (11) 道北支部 教育セミナー(2024年12月14日、市立旭川病院+WEB)参加者54名
- (12) 空知支部 研修会(2024年8月22日、ホテル三浦華園)参加者40名
- (13) 空知支部 研修会(2025年2月13日、滝川市立病院)参加者41名
- (14) 日胆支部 講演会 (2024年9月28日、ホテルウイングインターナショナル苫小牧+WEB) 参加者43名
- (15) 日胆支部 講演会(2025年1月18日、ホテルウイングインターナショナル苫小牧+WEB)参加者35名
- (16) 後志支部 研修会 (2024 年 7 月 13 日、小樽市立病院) 参加者 32 名
- (17) 後志支部 学術総会(2024年11月16日、小樽済生会病院)参加者71名
- (18) 十勝支部 学術講演会 (2024 年 6 月 22 日、とかちプラザ)参加者 53 名
- (19) 十勝支部 教育セミナー(2024 年 11月 30日、とかちプラザ)参加者 24名
- (20) 十勝支部 教育セミナー (2025年2月15日、とかちプラザ)参加者27名
- (21) 釧根支部 春の学術集会(2024年6月22日、釧路赤十字病院)参加者27名
- (22) 釧根支部 冬セミナー (2025年1月18日、釧路赤十字病院)参加者29名
- (23) オホーツク支部 秋季オホーツク臨床工学会(2024年9月21日、北見赤十字病院)参加者29名
- (24) オホーツク支部 冬季オホーツク臨床工学会(2025年3月8日、北見赤十字病院)参加者31名
- (25) 道南支部 夏セミナー (2024年8月29日、WEB) 参加者74名
- (26) 道南支部 冬セミナー(2025年2月15日、市立函館病院)参加者43名
- (27) 道南支部 若手 CE 向けセミナー (2024年11月11日、シエスタハコダテ) 参加者3名 道南支部 若手 CE 向けセミナー (2025年1月30日、シエスタハコダテ) 参加者8名
- 2) 会誌・学術誌の発行及び医療機関への配布
- (1) 技士会ニュース年 4 回発行 (6、9、12、3 月) \*広告掲載企業 13 社
- (2) 会誌年1回発行(9月予定)\*広告掲載企業12社

### 収益事業1:学会に付帯して行われる商業的展示事業に関する事業

1) 第 35 回北海道臨床工学会開催時に、展示を通して来場者に最新機器の動向を把握していただく機会を提供するための機器展示スペースの貸与(機器展示企業 19 社)

その他 事業 1:会員の実習指導、臨床工学技士の PR、関係団体との交流、会員相互の情報共有化、臨床工学 技士の賠償責任保険取扱、会員への福利厚生に関する事業

- 1)会員の実習指導
- (1) 統計セミナー (2024年8月22日、WEB) 参加者71名
- (2) 呼吸療法に関する情報共有会 (2025年2月27日、WEB) 参加者118名
- 2) 臨床工学技士の PR
- (1) 一般市民、学生を対象とした臨床工学技士業務の紹介
- (2) パンフレットやリーフレット、ポスターの改定、および作成検討
- (3) 職業紹介のための行事への参加(臨床工学技士の業務内容紹介)
- (4)経済産業省北海道経済産業局との連携(医工連携)
- (5) 総務省北海道総合通信局 電波監理部との連携(北海道の医療機関における電波利用推進協議会)
- (6)『点検バン®』の普及啓蒙活動

日本医工学治療学会第 40 回学術大会シンポジウム (2024年5月25日、26日ウインクあいち) 「医工連携における製品化成功事例から学ぶ」での講演

- 3) 関連団体との交流
- (1) 第30回北海道·東北臨床工学技士連絡協議会2024年10月11日(岩手県)
- (2) 北海道医療技術者団体協議会 2024年5月23日、12月3日
- (3) 日本臨床工学技士会代表者意見交換会 2024 年 5 月 17 日 (福井県)
- 4) 会員相互の情報共有化
- (1) ホームページ会員専用ページの更新
- (2) メーリングリストによる情報発信
- (3) 災害時情報共有体制に関する取り組み

日本透析医会災害時情報ネットワーク全国災害時情報伝達訓練への参加(2024年9月9日) 関連団体共同の日本透析医会災害時情報ネットワークを使用した災害時情報共有訓練(2024年9月9日) 2024年度北海道臨床工学技士会災害時情報共有訓練(2024年9月9日)

札幌市透析医会 学術講演会「透析医療機関における災害時情報共有の重要性」への参加 (2025 年 3 月 14 日)

- 5) 臨床工学技士の賠償責任保険取扱
- 6) 会員への福利厚生に関する事業
- (1)会誌の各種論文情報データーベース登録と会員利用登録(メディカルオンライン)
- (2)会員参加型コンテスト (フォトコンテスト) の開催 テーマ「Japonism」 投稿数: HP 部門 44 作品、Instagram 部門 14 作品
- (3) 日本臨床工学技士会、専門・認定制度の講習会費用に関する助成制度 → 5名助成